

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	170	交通災害共済見舞金受託事業	会計	01	一般会計
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	16	交通災害共済見舞金受託事業費
担当部課名	市民生活課		細目	101	交通災害共済見舞金受託事業
作成者氏名	坂口孝一	22-9638	細々目	01	交通災害共済見舞金受託事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	伊賀市住民 県外から伊賀市に通勤・通学する人	交通事故被災者の当面の窮状の救済と生活の安定を図る。
本年度事業内容	交通災害共済加入事務(加入者:65,930人) 交通災害共済見舞金(183件:16,865,000円)	
根拠法令・要綱等	三重県交通災害共済条例、三重県交通災害共済条例施行規則	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.8	0.8	0.8
	人件費合計(A)	5,760	5,760	5,760
②支出内訳(千円)	事業費(B)	24,921	38,349	38,349
	負担補助交付	16,865	30,575	30,575
	需用費	3,853	3,790	3,790
	役務費	1,472	1,641	1,641
	その他	2,731	2,343	2,343
合計(A+B)		30,681	44,109	44,109
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財	24,920	38,349	38,349
	一般財源	5,761	5,760	5,760
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
交通災害共済加入率	%	64	65	66			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
交通災害共済加入率	伊賀市人口に対する加入率	%	64 目標 ()	65	66
		%	目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

交通事故被災者の当面の窮状の救済と生活の安定を図る事業として三重県が実施。現在同様の事業を実施している都道府県は三重県のみであり、事業の継続が検討されている。今後、市独自の交通災害共済事業の継続に対し検討の必要がある。

評価	有効性	4	交通事故被災者の当面の窮状の救済と生活の安定を図る事業として現状のまま継続実施する。	総合評価 A
	達成度	4		
	効率性	4		